



Q 全国学力テストの結果公表に基づく学力向上対策は

A 教育指導方針を明確にし、独自の支援策により教育環境を充実させる

■佐藤 博水

鳴沢村教育委員会では全国学力テストの結果を最大限活用し、小学生の学力向上につながるよう指導方法や授業の改善の取り組みを指導するようだが、それらの内容や学力向上対策の方針、また、学力向上による人口増加推進策を伺いたい。

●教育長 渡辺 千秋

教育委員会では、小学校にこの結果の分析を行い、日常の学習指導と効果的な取り組みや課題を明らかにして、改善策を明示した上で、学力向上につながる指導方法の工夫や授業改善に取り組むよう指導している。

鳴沢小学校の方針は

- 1、「やまなしスタンダード(※1)」に基づく授業を進めていく。
- 2、読み・書き・計算などの基礎・基本の習熟を徹底する。
- 3、朝学習・補充学習を利用し、個に応じた指導を徹底させる。
- 4、教材や教具、学習形態、指導方法を工夫する。
- 5、宿題、家庭学習の充実を図る。
- 6、読書活動の充実を図る。
- 7、校内研究を通しての授業力を向上させる。
- 8、一校一実践、一人一実践への取り組みによる授業改善を進める。

- 9、研修会、研究会等への参加者の還流報告(※2)を通して、一人の学びを全員の学びにしていく。

以上の9点を充実させ指導していくとの報告を受けている。

また、村では、村単支援講師(※3)を5名採用し、夏季・冬季休業中にフォローアップ教室として学習支援教室を開催している。

人口増につながる子育て世代を呼び込むためには、結婚・妊娠・出産・子育て・教育の切れ目のない支援により、教育・子育て環境を充実させることが必要だと思っている。

(※1) やまなしスタンダード

「授業の始めに児童に授業の目標を示す」「話し合い・発表など言語活動を効果的に取り入れる」など、授業づくりの7つの視点を45分間の授業に取り込み、児童生徒の確かな学力の定着・向上を目指した取組のこと。

(※2) 還流報告

学校を代表して受けた研修内容を、学校に戻り他の職員に伝えること。

(※3) 村単支援講師

きめ細やかな指導や個別の指導を必要とする児童に対応するため、村が単独に採用する教諭のこと(村採用教諭)。



「やまなしスタンダード」に基づいた授業風景

Q 高齢者の免許証自主返納への環境づくりは

A 自主返納支援事業の研究を進め対応していく

■渡邊 政司

高齢者ドライバーによる交通事故を防止するためには、運転に自信のなくなった高齢者が、運転免許証を自主返納しやすい環境づくりをしていく必要がある。このような高齢者の自主返納を促すよう、返納者に対してバス代、タクシー代等の補助の実施や、公共交通機関のさらなる拡充の考えはあるか。

●村長 小林 優

現在、(一般の交通手段の利用が困難な)高齢者等を対象とした病院への送迎や、介護保険適用外の高齢者を対象とした買い物サービス(※)を実施している。



昨年運行を開始した鳴沢・精進湖・本栖湖周遊バス

また、生活路線バスや鳴沢・精進湖・本栖湖周遊バスに赤字分の補助を行い運行を継続していることにより、高齢者等が公共交通機関を利用できる対応をとっている。

今後は、国中地方で実施されている運転免許証自主返納支援事業の研究を進めていくとともに、さらなる山梨県の助成制度の確立のお願いを呼びかけていく。

※介護保険適用外の高齢者を対象とした買い物サービス

要介護・要支援認定者ではないが、そのおそれがある65歳以上の高齢者を対象とした、生活必需品の買い物代行サービス。(要介護・要支援認定者については、介護保険による同様のサービスがある。)

Q 押しボタン式信号機を感応式に変える働きかけは

A 安協と相談して公安委員会の理解を得たい

■小林 利雄

最近、高齢者による交通事故が多く報道されている。村内の国道は、以前は40km規制だったが現在は50km規制となっており、高齢化が進み交通事故の増加が懸念される。村内にある押しボタン式信号機を感応式に変えるよう関係機関に働きかけ、村民の安全を守る考えはあるか。

●村長 小林 優

村内の国道139号は、実際に走行している速度を考慮し、また、歩道も設置されていることから、公安委員会で安全性が確保できていると判断したため、速度規制が緩和されたようである。

村内に2ヶ所ある押しボタン式信号機は、両方とも歩行者、主に小学生が国道を横断することを目的として設置されたと伺っている。

この2ヶ所を感応式に変更するには、設置の目的から外れてしまうことや、感応式に変更した場合は、週末や観光シーズンになると渋滞を引き起こす原因にもなり、管理者である公安委員会の理解を得るのは難しいと思うが、安協鳴沢支部と相談して検討していきたい。



境野交差点の押しボタン式信号機

議会要望事項の 回答を受けました

12月13日に全員協議会を開催し、9月21日に村長へ提出した議会要望事項の回答を受けました。

議会の要望事項と、執行部回答の要旨は次のとおりです。

※一部要約しています。

観光振興



トレッキングルートの視察

- (1) 魔王天神社からのトレッキングルートについて、ルート整備に併せて中腹等への展望台設置も検討していただきたい。

【担当：企画課】

このトレッキングルート整備については、補助金等の利用の可否を検討している。魔王天神社からのルートや東海自然歩道を含めたなかで展望場所の設置を山梨県と協議する。

村道整備等

- (1) 道路表面の劣化だけではなく、雨天時の水たまりなどの状況も確認して、補修の優先度を検討していただきたい。

【担当：振興課】

村内には経年劣化し痛みの激しい路線が多数あり、毎年春秋2回舗装の穴埋め等の道路修繕を行っているが、抜本的な舗装打ち換え工事が必要な路線がある。雨天時等に道路パトロールを行い劣化や水溜りの状況を確認し、道路補修計画を策定したうえで順次舗装工事を行っていく。

- (2) 道路にせり出している樹木等についての管理を強化し、私有地については所有者への指導をさらに強化していただきたい。

【担当：振興課】

道路に張り出し通行に支障のある樹木等については、毎年広報誌や村内放送により地権者による適正な管理を呼びかけている。また、適正な管理がされ

地域振興



クリスマス会でも大人気のなるシカくん

- (1) 各種イベントや特産品紹介、移住定住推進など様々な面で、動画を活用した村のPRを展開していただきたい。

【担当：企画課】

動画での村のPRは有効な手段と考えているが、まずは(動画等を掲載している)村の観光サイトの閲覧者数を増やす方策を考え、その後、動画の活用を検討したい。また、富士吉田市、富士河口湖町で路線バス等での観光PRをしているが、村でも道の駅などのPRを検討していきたい。

- (2) 地域おこし協力隊の制度を活用して、農家や民宿業者など地域住民との共同による農業と観光の連携・振興を図っていただきたい。

【担当：企画課】

地域おこし協力隊は、受入れの条件として協力隊員が生活するための住居を確保する必要がある。村内の空き家の状況を見ると、居住に適した空き家の確保が困難となっているが、広報紙などにより空き家等住居を確保したうえで、鳴沢村の地域振興に繋がる分野や組織での地域おこし協力隊の活用を検討していきたい。

(3) なるシカくんの商標登録完了次第、関連グッズ販売やノベルティ等での展開を図り、村のPRに活用していただきたい。

【担当：企画課】

なるシカくんが入った商品を制作し、道の駅での販売や各種イベントでのノベルティ商品として活用していくことを検討する。

防災

(1) 東海・東南海地震の発生が懸念されるため、シェルター等の購入(設置)補助を検討していただきたい。

【担当：総務課】

現在村では、昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を対象に無料の耐震診断を実施し、総合評点0.7未満と診断された場合に活用できる耐震シェルター設置支援事業がある。この事業は、居間や寝室など家屋の一部を耐震改修工事により安全な空間として確保するための工事費の2/3(上限24万円)を補助するものである。

しかし、耐震シェルター設置支援事業をはじめ、木造住宅耐震化支援の各種事業については、広報誌等で周知を行っているが、申請する住民が少ない状況である。

この事業は平成31年度に終了予定であるため、今後も広報誌等での周知に努める。

遊学館



遊学館の利用状況を視察

(1) 遊学館を利用している児童への安全対策が講じられた、外遊びの場所を確保していただきたい。

【担当：教育委員会】

現在、一部駐車区域をバリケードで仕切り遊ぶ場所を確保し、外で遊ぶ際のルール of 遵守を徹底している。また、児童の状況を監視する職員を出来る限り配備した状態で、児童を安全に遊ばせるように努めている。

しかし、総合センターには児童が遊ぶ為の十分なスペースは整備されておらず、安全対策に懸念があることも事実なので、遊ぶ環境の整った小学校のグラウンドの利用推進とともに、総合センター東側のゲートボール場の有効活用など、適切な環境整備を検討していく。

(2) 経年劣化している遊学館の床について、抗菌のフローリングなどに改修していただきたい。

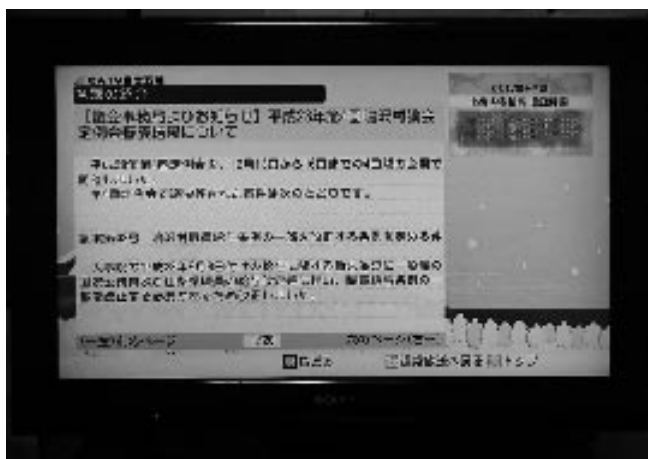
【担当：教育委員会】

管理人による日頃の清掃や十分な換気などにより汚れや臭いは一定の時期に留まっている。

また、児童が館内を走り回ったりすることから、安全性を考慮すると床をフローリングにすることは転倒の際に危険が伴うと考えられる。

現在、遊学館の床クリーニングを年に2回清掃業者に委託しているが、来年度以降クリーニングの回数を四半期に一回程度に増やし対応する。それらの改善策を踏まえ、経年劣化の進行状況などを考慮し、改修等についても検討していく。

その他



CATVデータ放送(お知らせ画面)

(1) CATVデータ放送について、最新情報を常に掲載するなど有効に活用していただきたい。

【担当：企画課】

各担当者に、村で事業を推進していくうえで、データ放送は有効な周知手段であることを理解させると共に、広報紙の「村からのお知らせ」ページに掲載し最新の情報が提供できる体制を確立する。

(2) ふるさと納税の特典について、村ホームページ等に画像を掲載するなどしてPRを強化していただきたい。

【担当：企画課】

ホームページに関連する特産品などの画像を掲載する。

空前絶後の超絶怒涛の集団!! 我ら「なるさわッショイ!!」

ワッショイボーイ
たかき
渡辺尚樹

鳴沢村のみなさんはじめまして！僕たちは鳴沢育ちのメンバーで結成された「なるさわッショイ!!」です。

まだまだ認知度も低くナゾの集団と思われているのが現状です。この場をお借りし自己紹介させていただきます。

毎月開催している貯金会（旅行無尽）の中で「なんも楽しいコトないから、自分たちでやろう！」と酔った勢いで言い出し、盛り上が

ってしまったのが僕たちのスタートです。

とにかく楽しいイベントを開催しよう！と2016年から本格的に始動しました。同級生だけではじめた「なるさわッショイ!!」ですがイベントを重ねるごとに集客、メンバーも増え賑やかになってきました。イベントを開催する度に驚きと感謝の連続で刺激を受けています。今後は地域、世代を越え活動していきたいと思ひます。



夏祭りで元Whiteberryの前田有嬉さんと。(一番左が尚樹さん)



ハロウィンパーティーの様子



クリスマス会の様子

これまでのイベントで募金をしてくれた方、設備等を貸していただいた方、ご協力いただいた方すべての方に感謝しています。ありがとうございました。今後なにをやるのか分からないビックリ箱のような団体を目指してがんばります。応援よろしくお祈いします!!
メンバー一同

僕たちのFacebookのページがありますので「なるさわッショイ!!」で検索してください。

広報常任委員推薦! 鳴沢のおすすすめ!

広報常任委員
三浦直樹

強力なパワースポット 魔王天神社

魔王天神社は武神である経津主神（ふつぬしのみこと）を祀っています。魔王の山をご神体として拝礼するため、



荘厳な佇まいの魔王天神社

本殿が無く拝殿のみで、多くの奉剣があり神秘的な雰囲気をもっています。

この社中に古太郎坊という小祠（しょうじ）があり、富士山5合目の小御岳に遷座して小御嶽権現と称したお宮が現在の小御嶽神社のもとになっています。

毎年4月18日、鳴沢地区の村祭りが行われ太々神楽の舞が奉納されます。子供みこしの小学生や保育所の子どもたちが、神社の長い階段を上りお参りに訪れ、雰囲気を感じ上げています。

議会からのお知らせ

傍聴してみませんが
次の定例議会は3月中旬
に開会予定です。

傍聴可能な日程は、
役場議会事務局までお気軽
にお問い合わせ下さい。

4月にCATVでも放映予定です。
ぜひご覧ください。

☎ 85-2311 (内線111)

なるさわ議会議だよりは、ホームページでも公開しています。また、本会議の会議録も公開していますので、ぜひアクセスしてください。